

もっと現場を知る！職員短期派遣研修報告書

所属名	東部県民センター	氏名	細田 祥子
派遣先 団体名	NPO法人もりふれ倶楽部		
<p>① 研修の日時</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月14日(金)～9月17日(月) ・12月7日(金)～12月9日(日) <p>② 研修の内容(できるだけ詳しく記載してください。)</p> <p>○雲南市立西小学校「みーもスクール」にて生徒の誘導、ゲーム補助</p> <p>○雲南市立西日登小学校「みーもスクール」にて講義・巣箱の設置補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単発ではなく1年をかけて行われる学習である。 ・それぞれの学校にある自然を生かしながら教育やネイチャーゲームが行われる。 <p>○「チェンソーワーク研修」「森の健康診断」「森林ボランティア養成講座」等のイベント記録・補助</p> <ul style="list-style-type: none"> ・奥出雲町や森林組合、NPO 法人など様々な方が関わって進められている「木こりプロジェクト」に関係しているイベントである。間伐や搬出を行うのは一般の山林所有者の方も想定しているため、チェンソーの使い方を学び直し、危険を減らすための取組である。 ・すでに実施されている県内の類似プロジェクトとしては津和野町で「山の宝でもう1杯」という間伐材を軽トラックで搬出し、地域通貨券と交換するというものがある。 ・里山保全、経済対策などへの効果が期待される。 ・間伐がなされず荒廃した山は大雨で土砂崩れを起こす危険がある。「森の健康診断」は、それらの危険を防ぐため間伐の状態や土・植物の状態を項目に沿って調査する活動である。 ・素人でもできるチェック項目や、安価で作れるように考え出された器具が興味深い。 <p>○「里山自然塾」(リース作り)イベントの準備・片付け</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近な自然に触れる親しみやすく魅力のあるイベントを年間通じて開催している。 <p>③ 研修の感想 (研修の全般的な感想、各団体での活動の意義や協働に対する感想(研修前後における意識の変化)等について記入してください。)</p> <p>参加させていただいた奥出雲町でのプロジェクトは岐阜県や鳥取県など各地で同じ流れのプロジェクトが行われています。活動の効果は多方面に見込まれる活動であり、関わる人や主体も各地域で様々です。これから行われようとしている奥出雲町でのプロジェクトがどのような活動になっていくかは分かりませんが、運営ノウハウやNPO法人同士のつながりなどがイベント実施の上で重要であると感じました。</p> <p>また、もりふれ倶楽部では年間を通じて何かしらの普及・啓発・教育が行われる場が提供され</p>			

ています。継続して実施する事は大変な事ですが、ただそこに森がある、湖があるというだけではその価値は発見されないと思います。様々なNPO法人が行っている普及活動の大切さを改めて感じました。

今回研修をさせていただいた事で、様々なイベントを体験しながら、地域の声を直接聞ける貴重な経験をする事ができました。研修に参加する前は「協働」についてイメージが乏しかったところがありますが、実際に関わられている方々の話を聞くことで、必要性や課題など具体的なイメージを持つ事につながったと思います。

最後になりましたが、大変お世話になりましたもりふれ倶楽部関係者の方々、イベント等で一緒に参加させていただいた皆様にお礼申し上げます。

④ その他特記事項

(※今後の研修実施に当たっての改善点、留意しておくべきことなどがあれば記入してください。)

(注1)研修日時・内容等がわかる資料があれば、添付してください。

(注2)研修終了後、報告会を開催します。